

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

寺原自動車学校は、経営理念である「共に学び、共に育ち、共に喜ぶ」に基づき、初心運転者教育や交通安全教育を通して地域の交通安全に貢献するとともに、SDGsの17のゴールと169のターゲットに積極的に取り組み、社会から必要とされ続ける企業を目指します。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	照明器具のLED化を更に進め電力使用量を削減する	電力消費量 2026年度20%削減(203年度比)
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	初心運転者教育や交通安全教育を通して地域の交通安全確立に貢献する	初心運転事故率2023年度0.45% →2026年度0.20%目標。
☐ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	地域の学生の新卒採用拡充により、若者の地元定着を促進する	新卒採用人数 2023年度3名→2026年度6名

<パートナーシップ>

春・秋の交通安全週間に伴い、熊本県警察と連携をして交通安全街頭活動を実施している。

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
 ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
 ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関するこれまでの重点的な取組み及び指標に係る進捗状況>

三側面 (分野に☑)	取組みの状況	前期の指標	実績
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	照明器具のLED化により電力使用量を削減する	2023年までに電力消費量を2020年度から20%削減	2023年度の消費電力は2020年度から23%削減
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	初心運転者教育や交通安全教育を通して地域の交通安全確立に貢献する	普通自動車の初心運転者事故率0.36%(R2年度)→0.20%(R5年度目標)	普及不足により、令和5年度初心事故率0.45%と目標達成できず。
☐ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	地域の学生の新卒採用拡充により、若者の地元定着を促進する	2023年までに新卒採用数を増加させ、教育制度を更に充実させる	3年間で県内出身者を10名採用

・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。